

事業概要		
スキーム名	国際エネルギー消費効率化等技術・システム実証事業（フォローアップ事業）	
出資機関・実施機関	出資機関：経済産業省 実施機関：独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）	
概要	我が国が有するエネルギー・再生可能エネルギー関係の技術・システムについて、相手国政府等と協力して実証プロジェクトを実施し、その有効性等を示すことを通じ、国際展開・普及拡大を図る。実証事業を行った技術・システムの相手国における普及を促進するため、相手国に専門家を派遣し、導入設備を利用した研修・セミナー等を開催する。	
適用条件	対象国	アジア・太平洋地域を中心とした開発途上国等
	対象分野	省エネルギー・石油代替エネルギー技術の有効性の実証。
適用例 <sup>1</sup>		
対象国	サウジアラビア	
事業名	ダンマン第1工業団地で発生する排水を再生利用する実証設備の設計・調達・建設助勢及び実証フォローアップ	
事業概要	団地内の120の事業体等から排出されている日量約5,000トンの排水を膜技術（MBR、RO膜）を用いて処理し、工業用水として3,500トンを利用しながら、省エネルギー化も達成するシステムを実証する。事業を通じ、サウジアラビア王国内はもとより、水資源の有効利用を喫緊の課題となっている国々に対して事業参画も視野に積極的な営業活動を展開している。	
実施場所	ダンマン第1工業団地	
相手先機関	サウジアラビア工業用地公団（MODON）	
実施機関	千代田化工建設株式会社	

<sup>1</sup> 千代田化工建設株式会社 サウジアラビア排水再生システム実証事業向け設計・調達・建設助成および実証フォローアップ業務の受託 <http://www.chiyoda-corp.com/news/pressrelease/2012/120601.pdf>（参照 2015-02-26）